



たかおか



令和7年(2025年)10月24日
姫路市立高岡小学校 学校だより
文責：梶原 伸夫 No. 24

教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ 校外学習(3年生)

10月15日(水)に3年生が姫路市伊勢自然の里・環境学習センターに校外学習に行きました。この施設は名前のとおり、環境について体験的に学ぶことができる場所です。3年生は1学期に同じ環境体験学習の一環で坊勢島に行き、海洋の自然について漁業体験を通して学びました。姫路市は南側に海があり、北側には山があります。少し移動するだけで海と山両方の自然に触れることができる、環境に恵まれた地域です。

子どもたちは昼食をはさみながら3つのプログラムに取り組みました。1つ目は「じゃぶじゃぶ池」での水生昆虫の捕獲体験。膝深さの池の底は水田のような粘土状です。子どもたちは足の裏の泥の感触を楽しみながらエビやゲンゴロウ、タガメなどの水生昆虫を探していました。2つ目は「山と環境」についての学習です。周囲の山林に入り、樹木や生態について説明を聞いたりクイズに答えたりしながら散策しました。3つ目は講義室で自然環境についてスライドを見ながら学習しました。

私たちの住む町や住居は年々整備・改良され住みやすくなっていますが、自然との距離は広がる一方です。今回の学習で、足の裏の泥の感触、林の中の清々しい空気のおいしさ、緑の中で食べるお弁当のおいしさ(!)などを通して、自然との距離を少し縮められたような気がしました。機会を見つけてご家族でも一度訪れてみてはいかがでしょうか。



いろんな種類の木があるんだね



どんぐり！



何がとれたかな？



緑の中で食べるお弁当は最高！

❖ 1年を折り返しました

年度の折り返しを迎えました。私自身はあっという間の半年間だったなあと感じていますが、みなさんはどうでしょうか。伊勢自然の里でお弁当を食べながら、「もう10月かあ。早いなあ。」とつぶやいていた子がいたので、もしかすると子どもたちもあっという間の半年間だったのかもしれないね。

子どもたちはとても落ち着いて学校生活を送ることができています。校内を巡回すると、元気に発表しているクラス、黙々と調べ物をしているクラス、活発に話し合いをしているクラスと、教室ごとにいろいろな光景が見られます。また体育館からは音楽会の合奏や合唱が聴こえてきます。

学校では、どの場所、どの時間でも、子どもたちはそれぞれの目的に向かい、充実した時間を送ることができています。子どもたちがこうやって安心して学習に全力を注げるのは、お家が安らげる心の基地であり、そこにあたたかく包み込んでくれる家族の無償の愛があるからです。毎日全力で頑張っている子どもたち、家に帰ってきたら温かく迎えていただき、次の日も全力が出せるよう、たっぷりと心を充電してあげてください。

